



八千代小だより

学校教育目標「思いやりの心を持ち 共に学び合い高め合う 八千代っ子の育成」

多可町立八千代小学校

学校だより第105号

令和6年8月1日発行

0795-37-0033

1学期をふり返って

学校長 南畝 大作

平素は本校教育にご理解とご支援を賜りありがとうございます。学校では7月19日に第1学期終業式を行い、夏休みに入りました。終業式では、子どもたちといっしょに写真を見ながら、様々なできごとについてふり返りました。

1年生は入学式からのスタートだったこと。2年生は、1年生に学校案内ができるくらい先輩になったこと。3年生は環境体験や施設見学をしたこと。4年生は、福祉学習を通して違う立場から見ることを学んだこと。5年生は4泊5日の自然学校を多可町の5年生全員で実施したこと。6年生は、学校のリーダーとしてがんばったこと。学びの多い1学期でした。夏休みも子どもたちにとっては貴重な時期です。暑い日が続きますが、夏休みにしかできない体験をしてほしいと思います。



学校行事から

○7月2日（火）4年福祉学習（車いす体験）

○7月5日（金）3年環境体験学習（沢登り）



車いすに乗って移動したり、車いすの人をサポートしたりして、どちら側も体験しました。



川に入り、水の冷たさを感じたり、水の中に住む生き物を見つけたりしました。

○7月8日（月）～12日（金）多可町の5年生全員・自然学校（嬉野台生涯教育センター）



HAPで仲間づくりをしたり、カヌーに乗ったり。自然の中の活動です。暑さを避けるため、時々木陰で活動。



上はTシャツの藍染めです。染めたTシャツは最後の日に着ました。下は野外で焼きそばづくり。外も暑いですが、鉄板も熱いです。



最後の夜はキャンドルファイヤー。そして、最後の活動は石を磨いて文鎮作り。いつまでも記念に残るでしょう。



七夕です。1年生と2年生が願いを短冊に書きました。今年もコミスク委員さんから笹をいただきました。



7月8日、6年生の「ういてまて教室」。川や海に落ちたときに助けを待つ間、呼吸を確保し、体力温存を図るための方法を体験しました。

□夏休みも安全に

兵庫県 HP によれば、小学生が交通事故にあいやすい時間帯は夕方4時から6時だそうです。また、交差点、自転車での事故が多いそうです。遊びや買い物への行き帰り等は十分に気をつけてください。夏休み前にお配りしました「夏休みを楽しくすごそう」もご確認ください。

地区児童会では、地域で見守ってくださっている民生・児童委員さんと顔合わせをしました。

